



- 篤姫「One More Stay」ルート**
- 1 鎮国山感応禪寺
 - 2 熊陳馬場(野田武家屋敷群)
 - 3 出水麓武家屋敷群
 - 4 ツル飛来地
 - 5 西郷ゆかりの地(薩摩川内市)
 - 6 藤川天神

※営業時間や休業日などは変更となる場合もありますので、おでかけ前に各施設にお問い合わせください。

第28回 (天璋院篤姫のふるさと探訪(出水市・薩摩川内市))

秋の深まりを感じて。北薩に篤姫・西郷のゆかりの地を訪ねる。

鹿児島は広い! 旅ガラスのごとく広い県土を飛び回り、鹿児島島の観光地を紹介します。今回は篤姫ゆかりのスポットを紹介するシリーズ「天璋院篤姫のふるさと探訪」の4回目です。出水市・薩摩川内市に篤姫と西郷隆盛の足跡を訪ねます。

篤姫のルーツを訪ねる。

1 鎮国山感応禪寺
0996(84)2075



廃仏毀釈当時の梅嶺和尚が命がけで守った貴重な仏像十一面千手観世音菩薩。威厳と慈愛に満ちたまなごしに、心とみえます。

出水市野田町にある感応禪寺は、日本臨済宗の祖である栄西禪師の開山と伝えられ、建久5(1194)年、島津家の初代忠久が創建した県内最古の禪寺です。島津家の菩提寺であった寺の境内には島津家初代から5代までの墓碑である五廟社が残されており、鹿児島島の歴史を語る上で欠かせない由緒ある史跡となっています。
大河ドラマでは、船で江戸に向かった篤姫ですが、史実では陸路で向かった可能性が高いと言われています。そうであれば、篤姫も道中この寺を訪れ、島津家の先祖の墓碑を参拝したのかもしれないと想像できます。



五廟社。苔むしたたたずまいが歴史を感じさせます。



本堂。ソテツは琉球の中山王から贈られたもの。



「篤姫」キャンペーン オフィシャルキャラクター



野田町の中心部、参勤交代の行列も通った熊陳馬場には、江戸時代からの面影を残す玉石垣が1km余り続きます。四季折々の花が通りを飾る整然とした町並みが歴史を感じさせます。特に桜の季節は素晴らしい景観となります。

2 熊陳馬場
(野田郷武家屋敷群)
出水市商工観光課 0996(63)2111

篤姫の薩摩最後の地かも？

3 出水麓武家屋敷群

出水市商工観光課 0996(63)4061



宮路邸では、大河ドラマ第一話の冒頭、島津斉彬の初のお国入りの行列が到着し、篤姫の父忠剛が出迎えるシーンが撮影されました。



語り部が語る武家屋敷の歴史に耳を傾けながら、牛車にゆられていると、本当にタイムスリップしたような感覚に。

ドラマロケ地情報

第一話で幼少時代の篤姫と侍女の菊本が、屋敷から出てくるシーンが撮影された竹添邸。一般公開されており、地域のボランティアが案内をしてくれます。



薩摩と肥後の国境に位置する出水には、国の守りのため藩内の各地から剣術に優れた武士が集められていました。そのため出水の武家屋敷群は藩内でも歴史が古く、最大規模のものでした。武家門、玉石垣、生垣、馬場などからは往時が偲べれます。今は門だけが残る御飯屋は江戸時代、参勤交代の時の藩主の宿泊所でした。輿入れのため江戸に向かった篤姫もこの地に滞在したとされており、ここ出水で薩摩に別れを告げたのかもしれない。

出水麓武家屋敷群では、観光牛車を運行中。牛車にゆられのんびり、お姫様気分めぐってみませんか。

4 ツル飛来地



毎年秋の訪れとともに出水に舞降りる鶴。万羽鶴が群れ、飛び立つ様子は優美で感動的。今年は、牛車で巡ってみませんか？

牛車で思い出をつくらせてください。



出水の観光を盛り上げる黒毛和牛のいずみちゃんといずみ観光牛車会理事長の茂原真琴さん。

〔料金〕 大人・中学生以上 1000円
子ども3歳以上小学生以下 500円
〔予約・問い合わせ〕 いずみ観光牛車会事務局 (ホテルキング内) 0996(62)1511

いずみ観光牛車コース
武家屋敷遊覧コース (11月〜2月)
〔運行日時〕 毎週土・日曜日、祝日
午前11時〜午後3時
※平日も予約をいただければ運行します。

西郷さんも癒された？

5 川内高城温泉

高城温泉振興会(ホテルマル善内) 0996(28)0062

【営】午前6時〜午後9時

【料】200円

共同浴場は西郷さんが入った温泉。昭和の風情漂う建物や浴槽は、昭和33年に建て替えられていますが、モザイクタイル張りの浴槽がレトロな雰囲気を醸し出しています。



飲用もできるので、容器持参で汲みに行く人もいます。



湯治宿の並ぶひなびなまち並み。

川内高城温泉は、狩りや釣りが好きだった西郷さんが何度も訪れた温泉場。囲碁をしたり温泉につかったりしてのんびり過ごしていたと伝えられています。鎌倉時代の「建久岡田帳」にもその名を記されており、鹿児島では一番古い温泉といわれています。指宿・霧島とともに名湯100選にも選ばれた、昔ながらの湯治温泉場です。お湯は無色透明でとろみがあり、やわらかい硫黄の香りが、温泉の醍醐味を感じさせ、入浴後は肌がツルツルになります。泉質はどの宿の湯に入っても同じだそうです。

11月23日(日) 温泉祭り開催！
●旅館・浴場の温泉無料サービス
●午前6時〜午後9時
●焼き鳥などの出店
●フリーマーケット

6 藤川天神

0996(24)0753



平成2年の大河ドラマ「翔ぶが如く」の放映を機に建てられた「ツン」の銅像。



秋には、大きなイチョウが色づき社殿を彩ります。

西郷さんも参詣したという藤川天神には、学問の神様菅原道真公が祀られています。「道真公はひそかに太宰府から船で薩摩に下り、藤川で静かに余生を送られた」と神社の由来に伝えられています。西郷さんの愛犬といえば、「ツン」が有名ですが、ツンはもともと東郷町藤川の前田善兵衛が飼っていた猟犬。明治7・8年頃、西郷さんが藤川天神に参詣したとき、うさぎ狩りのうまいツンを所望し、それに応じて贈られたそうです。その縁で、境内には西郷隆盛の愛犬「ツン」の像が建てられています。

